

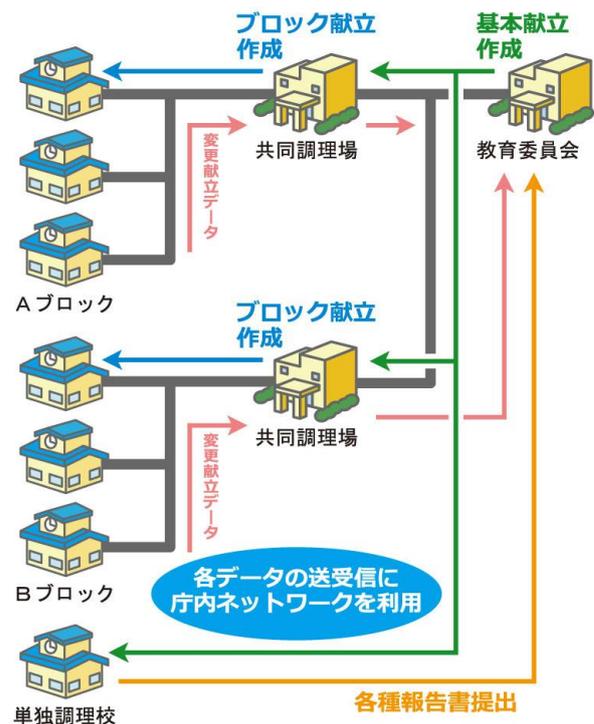
EIBUN は全国の学校・センターでご利用いただいております。

EIBUN 学校版はシリーズ累計で 2700 ヶ所以上の学校・教育委員会・給食センターでご利用いただいております。

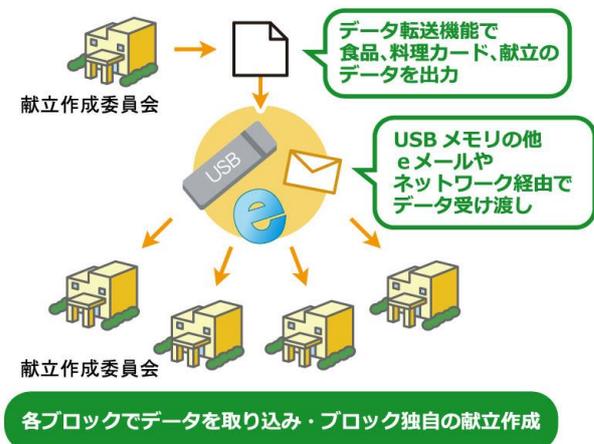
単独校でのご利用から関連システムとの連携まで、ニーズに沿ったご提案が可能です。

- 導入事例 1 (政令指定都市・北海道東北地方)
- 導入事例 2 (政令指定都市・中部東海地方)
- 導入事例 3 (政令指定都市・近畿中国地方：クラウド製品)
- 導入事例 4 (中核市規模・近畿中国地方：クラウド製品)
- 導入事例 5 (中核市規模・近畿中国地方：クラウド製品)
- 導入事例 6 (その他都市・中部東海地方)
- 導入事例 7 (中核市規模・関東地方)
- 導入事例 8 (中核市規模・北海道東北地方)
- 導入事例 9 (中核市規模・近畿中国地方：クラウド製品)
- 導入事例 10 (中核市規模・近畿中国地方：クラウド製品)
- 導入事例 11 (その他都市・関東地方)

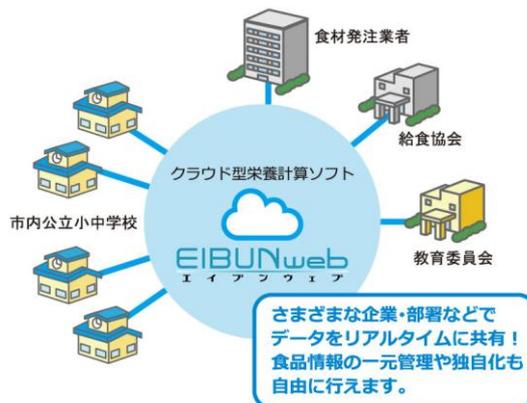
導入事例 1 (政令指定都市・北海道東北地方)	
規模	約 102 万人
構成	共同調理場 (6 式)、単独調理校 (88 式)、 親子方式 (1 式) 高等学校 (2 式)、特別支援学校 教育委員会 (センター用 3 式・単独校用 1 式)
献立方式	ブロック献立 (センター)、 単独献立 (単独調理校)
システム方式	庁内ネットワークを利用したデータ転送システム
オプション機能等	複数選択献立、個人アレルギー食登録
受託時期	平成 22 年度



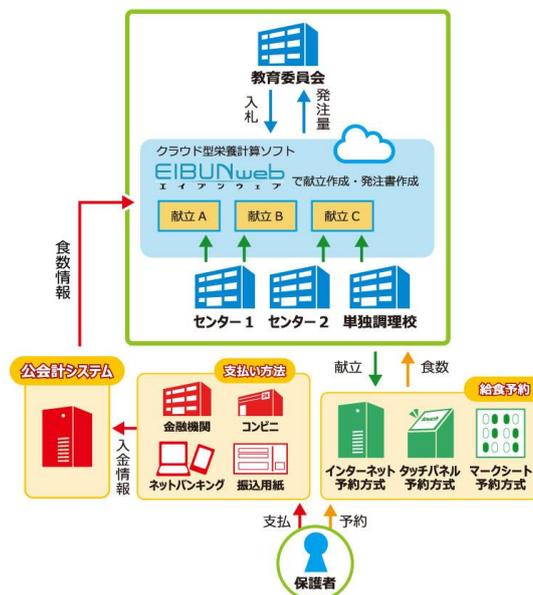
導入事例 2 (政令指定都市・中部東海地方)	
規模	約 226 万人
構成	献立作成委員会 (10 式)
献立方式	ブロック別献立
システム方式	データ転送方式
オプション機能等	複数選択献立、個人アレルギー食登録
受託時期	平成 25 年度



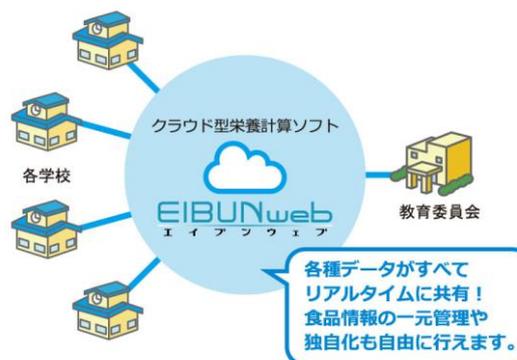
導入事例 3 (政令指定都市・近畿中国地方 : クラウド製品)	
規模	約 273 万人
構成	教育委員会 (1 箇所)、 小中学校 (食数担当者、栄養教諭 : 417 箇所)、 食材調達事業者 (20 箇所)
献立方式	5 ブロックによる標準献立の実施
システム方式	Web 方式 (EIBUNweb 学校版)
オプション機能等	教育委員会、市内全公立小中学校、給食協会、 食品発注業者間でリアルタイム同期 オリジナル帳票の搭載及び必要項目の追加搭載
受託時期	平成 30 年度



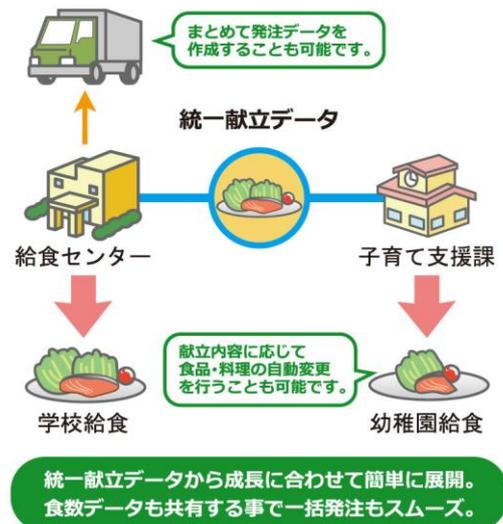
導入事例 4 (中核市規模の自治体・近畿中国地方 : クラウド製品)	
規模	約 39 万人
構成	教育委員会、給食センター(2 式)、単独調理校
献立方式	同一センター内にて A・B の複数献立を運用、 別センターと単独調理校 C 献立による複数献立
システム方式	Web 方式 (EIBUNweb 学校版)
オプション機能等	給食費徴収システム・公会計システムと 栄養管理システム間での食数データ送受信
受託時期	平成 28 年度



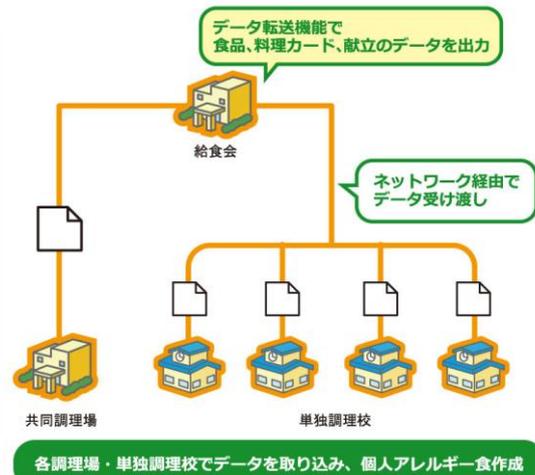
導入事例 5 (中核市規模の自治体・四国地方 : クラウド製品)	
規模	約 34 万人
構成	単独調理校(18 式)、給食センター(5 か所)、 特別支援学校
献立方式	小学校 4 グループ、中学校 2 グループ、 特別支援学校、特別地区別の献立
システム方式	クラウドサーバーを利用した Web 方式 (EIBUNweb 学校版)
オプション機能等	教育委員会と各学校間でリアルタイム同期
受託時期	平成 30 年度



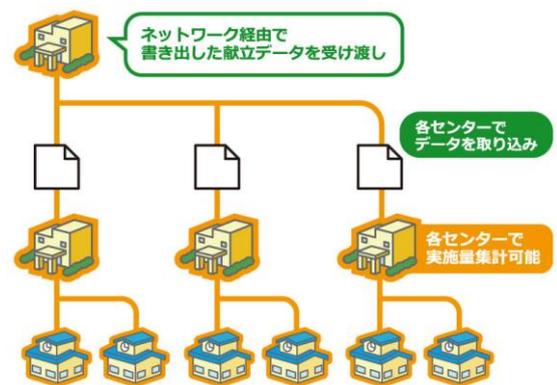
導入事例 6 (その他都市での運用例・中部東海地方)	
規模	約 6.5 万人
構成	給食センター、子育て支援課
献立方式	統一献立
システム方式	ネットワークを利用したデータ転送システム
オプション機能等	学校給食と保育園給食でのデータ連携機能
受託時期	平成 24 年度



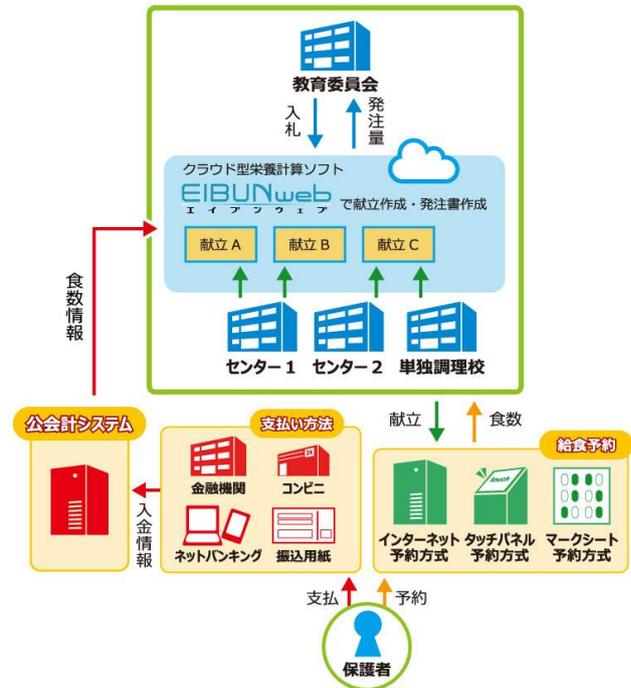
導入事例 7 (中核規模の自治体・関東地方)	
規模	約 26 万人
構成	共同調理場、単独調理校、給食会
献立方式	基本献立、単独献立
システム方式	ネットワークを利用したデータ転送システム
オプション機能等	複数選択献立、個人アレルギー食登録
受託時期	平成 22 年度



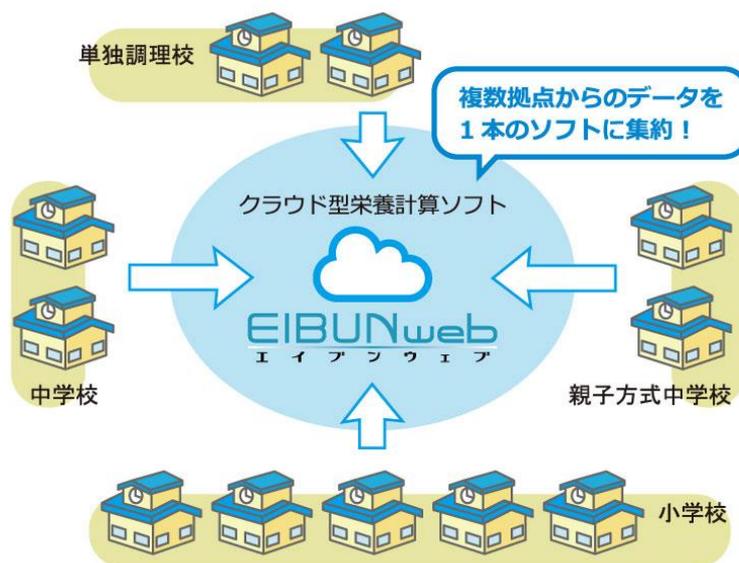
導入事例 8 (中核規模の自治体・北海道東北地方)	
規模	約 33 万人
構成	共同調理場 (8 か所)
献立方式	各センター独立献立
システム方式	ネットワークを利用したデータ転送システム
オプション機能等	各センター実施集計機能、帳票へ放射線量表記
受託時期	平成 21 年度



導入事例 9 (中核規模の自治体・近畿中国地方：クラウド製品)	
規模	約 23 万人
構成	単独調理校 (37 か所)、 小学校 (24 校うち支援学校 1)、 中学校 (13 校)
献立方式	小学校 2 グループ、中学校 2 グループ、 特別支援学校 1 グループ別の献立
システム方式	<u>庁内ネットワークを利用した Web システム (EIBUNweb 学校版)</u>
オプション 機能等	給食費徴収システムと 栄養管理システム間での食数送受信
受託時期	平成 27 年度



導入事例 10 (中核規模の自治体・近畿中国地方：クラウド製品)	
規模	約 36 万人
構成	単独調理校 (45 か所)、小学校 (41 校)、中学校 (4 校)、親子方式中学校 (14 か所)
献立方式	小学校第一グループから第五グループまでのグループ献立、小学校中学校別献立
システム方式	<u>クラウドサーバーを利用した Web システム (EIBUNweb 学校版)</u>
オプション 機能等	各学校からは食数管理のみの入力、複数拠点からのデータを 1 本のソフトに集約して運用。
受託時期	平成 28 年度



導入事例 11 (その他都市での運用例・関東地方)	
規模	約 18 万人
構成	共同調理場 (1ヶ所)
献立方式	統一献立
システム方式	クライアントサーバ方式及び アナログモデム専用回線を利用した食数データ取得
オプション 機能等	給食予約情報管理システム、 給食費入金照合前払いシステム
受託時期	平成 21 年度

